

資料1 昭和55年度 竹の子供会事業計画書

年月日	事業内容	備考
54. 4. 13	新入生を迎える会	元村公民館
5. 18	自由工作(ゴミ箱中心に)	善通寺境内
7. 25~27	夏休みキャンプ	羽鳥湖畔
8. 18	きもだめし大会	善通寺境内
8. 23	部落対抗ソフトボール大会	中央公民館グランド
11. 3	村文化祭参加	中央公民館
12. 24	クリスマス会	元村公民館
56. 3. 27	卒業生を送る会・総会	〃

② ③

キャンプ場までの距離、往復バスの所要時間、実施踏査(下見)の実施、持参品(会で準備するもの・個人で準備するもの)、諸経費等について話し合う。

活動の日程と展開
テント張り、炊飯活動、各種ゲーム、キャンプファイヤー、就寝、起床等の順序と時間について話し合う。

活動後の整理と反省
。会場の後かたづけ
テント、炊飯用具、借用品の点検と返済、個人の携行品の整理

資料2 竹の子供会キャンプ実施要項

[日程]

(昭和55年度)

日 時	7月25日(金)	7月26日(土)	7月27日(日)
6		起床・洗面・整理	起床・洗面・整理
7		朝のつどい	朝のつどい
8		野外炊飯活動(朝食)	野外炊飯活動(朝食)
9	集合・人員点呼	朝食後かたづけ・ハイキング準備	朝食後かたづけ・テント撤収
10	出発	羽鳥湖ハイキング	羽鳥湖つり大会
11	往路	(自然かんさつ)	
12	入所式	野外炊飯活動	
13	昼食	昼食(あとかたづけ)	昼食(育成会で準備)
14	オリエンテーリング・テントの張り方・野外炊飯のし方・事故防止	キャンプファイヤー諸準備	整理整頓・退所式
15	野外炊飯活動	スタンプの練習	帰路
16	野外炊飯活動(夕食)	野外炊飯活動(夕食)	反省会・解散式
17	夕食後かたづけ・夕べのつどい	夕食後かたづけ・夕べのつどい	
18	自由		
19	キャンプファイヤーの予行とスタンプの練習	キャンプファイヤー	
20			
21	就寝	就寝	
22			
備考			

。反省
キャンプに参加した感想をまとめることを話し合う。

(四) 実施
羽鳥湖畔キャンプ場を利用して実施したが、育成会のみなさんには非常に

(社会教育主事 上遠野盛雄)

ご指導とご協力をいただき、全員無事に終了できたことは、大変すばらしかった。

竹の子供会キャンプ要項は資料2のとおりである。(目的その他省略)

三 むすび

子供会で自主性や責任感を養うには子供たち自身ができることは、しっかり実践させることが最も大切であり、とくに育成会が先走ってしまう恐れがあるので注意しなければならぬ。当村の子供会活動から次の点があげられる。

(一) 各子供会活動が自主的活動へと変わってきているが、一部に育成会活動の傾向がみられる。

(二) 一発行事から日常生活へ発展させた。

(三) 子供会リーダーの養成が必要である。